科目名	経営分析の基礎			ナンバリング	BUS153	授業形態	講義
対象学年	3 年	開講時期	前期	科目分類	選択	単位数	2 単位
代表教員	山口憲二	担当教員					

本科目の目的は、決算書データ(B/S,P/L,C/S)から、当該企業の課題や業績を分析する手法の基礎を習得し、経営情報の分析に興味関 とである。 そのため、各業界の主要企業を例に、各業界・企業がどのように利益を出しているのか、その特徴を明らかにすることを試みる。授業はコニ 室で、各企業の財務データにアクセスし、EXCELで分析をしながら進める。				
1. 決算書(B/S,P/L)の読み方がわかる。 到達目標 2. 各業界の主要企業名を知る。 3. 各企業の、利益構造の違いをEXCELを用いた分析で明らかにできる。	2. 各業界の主要企業名を知る。			
学習のアドバイス (勉強方法、履修に必要な 予備知識など) 履修に必要な ②Excelの基本操作	①簿記3級程度の知識			
【教養学部 地域教養学科のディプロマポリシー】				
O 1. 専攻分野それぞれの基礎的な知識を確実に身につけ、それらを活用して基本的な問題を解決することができる。				
〇 2. 専攻分野それぞれの基本的スキルを、地域社会に貢献するために活用することができる。				
3. 自分の意見や考えを説明し、他者と協調して積極的にコミュニケーションをとることができる。 ディプローマポリシーとの				
関連 4. 広い視野と論理的・批判的思考力を身につけ、困難な課題や予測不能な事態に直面しても適切に対処することができる。				
社会の一員としての自覚を持ち、社会生活の場において、地域を支える社会人・職業人としてふさわし関心・意欲・態度を示す 5. る。	ことができ			
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			

標準的な到達レベル(合格ライン)の目安	理想的な到達レベルの目安
上場企業について、有価証券報告書から財務データを取り出し、Excelを利用して収益性や安全性を中心とした財務分析ができる。	左記分析データから、経営状況についてその特徴がコメントができる。

成績評価観点 評価方法	知識•理解	思考·判断	関心·意欲	態度	技能·表現	その他	評価割合
定期試験(中間・期末試験)							
小テスト・授業内レポート	0	0	0		0		60%
宿題・授業外レポート	0	0	0		0		30%
授業態度・授業への参加				0			10%

課題、評価のフィードバック	口頭で各自にコメントする。

	回次	テーマ	授業内容	備考		
	第1回	経営分析の考え方	経営分析、とりわけ財務諸表分析の意義と基本的な分析手法を理解する。			
	第2回	賃借対照表の情報	貸借対照表の情報についての理解とその分析方法について理解 する。			
	第3回	賃借対照表の分析	主要企業の有価証券報告書から貸借対照表データを収集し分析する。			
	第4回	損益計算書の情報	損益計算書の情報についての理解とその分析方法について理解 する。			
	第5回	損益計算書の分析	主要企業の有価証券報告書から損益計算書データを収集し分析する。			
	第6回	生産性の分析	生産性の概念について、財務情報と関連させて理解する。			
	第7回	損益分岐点分析	損益分岐点分析の意義と方法について理解する。			
授業計画	第8回	資金繰りの分析	資金繰り分析の意義と方法について理解する。			
	第9回	キャッシュフロー計算書の情報	キャッシュフロー計算書の意義とその見方について理解する。			
	第10回	主要自動車メーカーの経営分析	有価証券報告書から決算データを収集し分析する。			
	第11回	主要総合電機メーカーの経営分析	有価証券報告書から決算データを収集し分析する。			
	第12回	主要小売業の経営分析	有価証券報告書から決算データを収集し分析する。			
	第13回	主要商社の経営分析	有価証券報告書から決算データを収集し分析する。			
	第14回	中小企業の経営分析	中小企業白書から得られる中小企業の財務データに関する分析方法を修得する。			
	第15回	まとめとレポート発表	各自のテーマに沿って、パワーポイントを用いて発表する。			
	試験					
授業の進め方講義の		講義とコンピュータを用いた演習。				
授業外学習の指	示	各自のテーマを決めて、それに沿ったデータを収集し、分析して発表する準備を行う必要がある。 (授業外学習時間: 毎週 180 分)				

为利 <del>聿</del>	高下淳子『[最新版] 凶解 決算書を読みこなして経営分析ができる本』日本実業出版社(2007)  ISBN-10: 4534041802  ISBN-13: 978-4534041807
参考書	
参考URLなど	
その他	